

日 誌 (昭和45年9月)

【国 内】

- 1日 ○第3次資本自由化措置および対外直接投資の自由化措置を実施(9月号「要録」参照)
- 10日 ○政府、残存輸入制限品目の自由化スケジュールの繰上げ等を決定(「要録」参照)

【海 外】

- 1日 ○イタリア、預金金利の申合せを復活
- 2日 ○台湾、IMF平価を設定(1元=0.025米ドル)
- 8日 ○第2回アジア工業化会議、東京で開催(21日まで)
- 9日 ○西ドイツ・ブンデスバンク、証券売却レートの引下げ等を実施
○フランス政府、1971年度予算案を閣議決定
- 11日 ○ノルウェー、最低流動比率を引下げ
- 14日 ○DAC上級会議、東京で開催(15日まで)
○南ベトナム、公定歩合を引上げ(6.0→18.0%)
- 15日 ○ニクソン米大統領、対外援助教書を議会に送付
○全米自動車労組、GM社を対象にストに突入
- 16日 ○米国、一行持株会社規制法案、上院において可決、両院協議会の調整へ移行
○イタリア、支払準備制度の一部を変更
○オランダ政府、1971年度予算案を発表
- 17日 ○EEC、対日通商交渉を開始
- 21日 ○IMF・世銀年次総会、コペンハーゲンで開催(25日まで)
○米国主要商業銀行、プライム・レートを引下げ(8.0→7.5%)
- 23日 ○西ドイツ連邦政府、1971年度予算案を議会に上程
- 30日 ○フランス、消費者信用規制の緩和を発表